

# 今日からできるホームケア

「すべての動物に安心と最適なケアを」



## まずは「観察する」時間を作る

老犬のケアの基本は、毎日の小さな変化に気づくこと。  
5分でいいので、

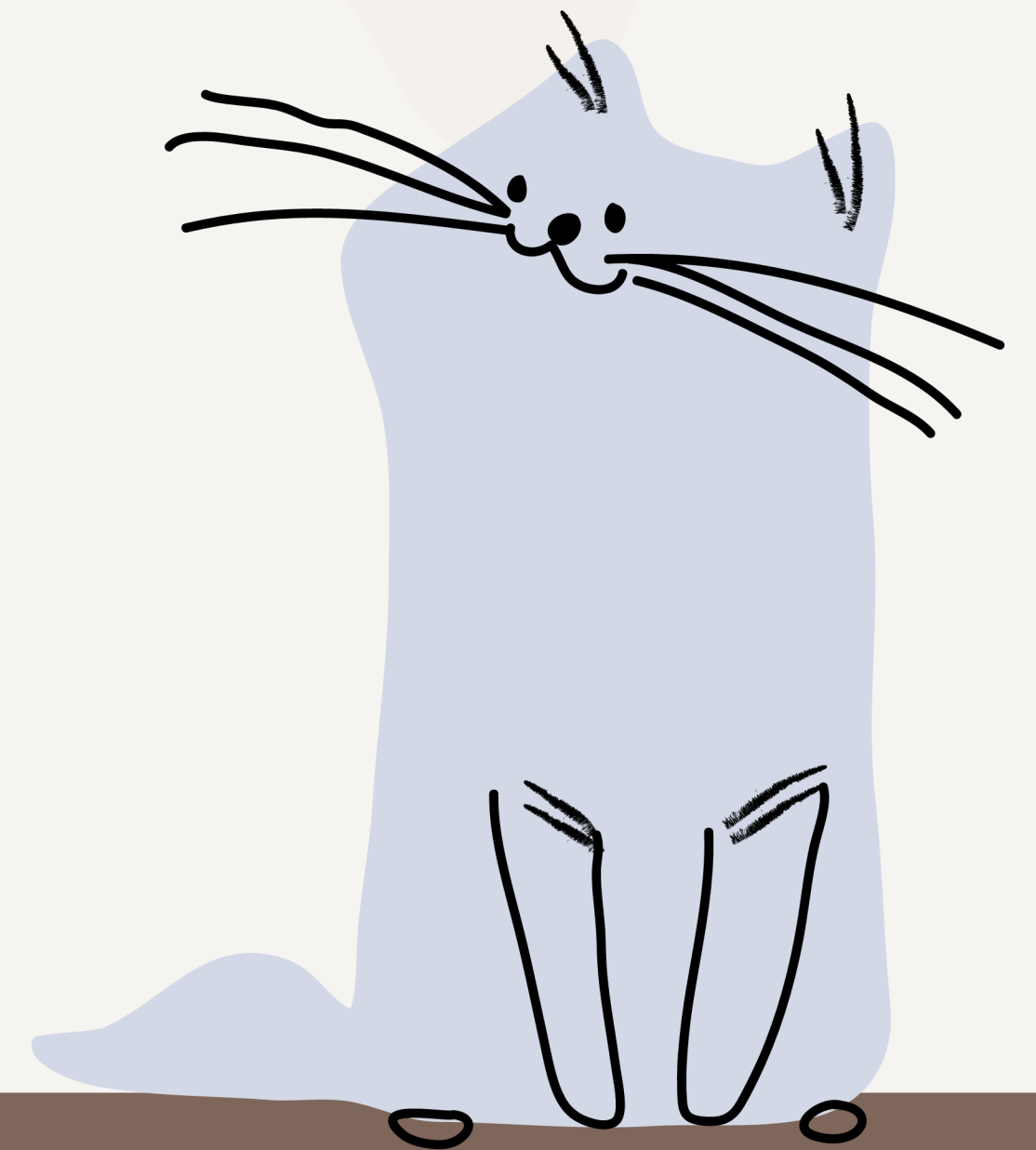
- 歩き方
- 食欲
- 呼吸
- 表情

などをゆっくり見る習慣を。  
観察する時間は、飼い主さんにとっても心を落ち着かせる  
「マインドフル時間に」になります。



## ふれあう時間を大切にする

軽いマッサージやブラッシングは、  
血行をよくするだけでなく、  
飼い主さん自身の安心にも繋がります。  
“今日も触れ合えた”という感覚は、  
メンタルを安定させる大切な要素。



無理をしない

「できる範囲のケア」でOK

愛犬の変化に焦ってしまう時期もありますが、  
完璧を目指す必要はありません。  
ケアが負担になりそうな日は、

- できることだけをする
- 短時間にする
- 明日に回す

など「ゆるいケア」を選んでください。  
飼い主さんの心の余裕は老犬にも伝わります。



## 自分を責めない習慣を持つ



老犬ケアでは、

「もっとできたかな...」

「早く気づいてあげていれば...」

と自分を責めてしまう飼い主さんが非常に多いです。



でも老犬は、

**“今と一緒に過ごしてくれること”が一番の幸せ。**

できないことより、できていることに目を向ける習慣を。

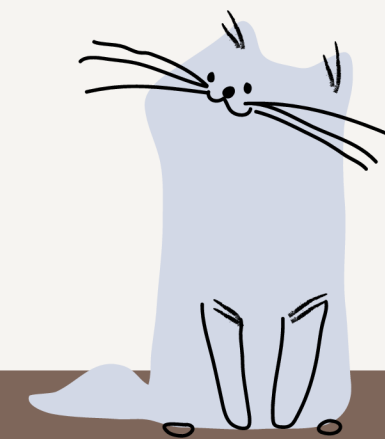


## ひとりで抱えない・相談先を作る

獣医さん、トリマーさん、家族、友人、介護経験者など、  
「気持ちを話せる相手」が一人いるだけで心の負担が大きく下がります。

- ちょっとした不安
- 介護の手間
- 老犬との向き合い方

何でも話していい場所をつくっておきましょう。



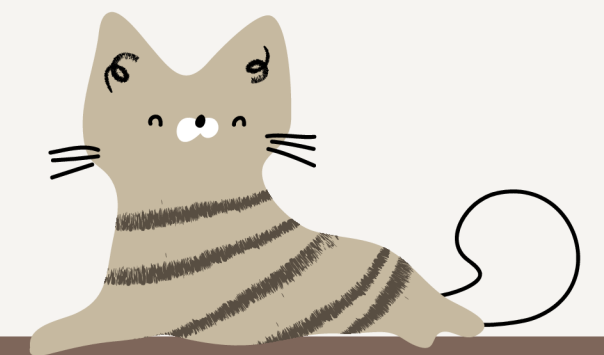
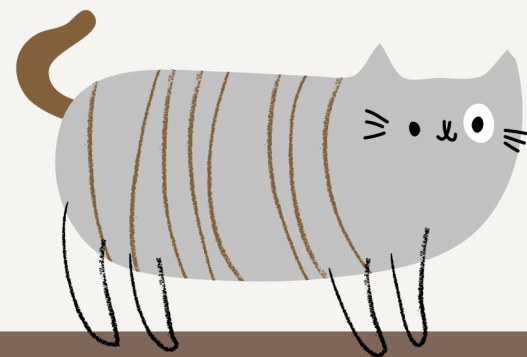
## ”幸せ記録”をつける

ケアの中で見つけた小さな幸せを1日1つ書き留めるだけ

- ご飯をよく食べた
- 今日はよく寝た
- 尻尾を振ってくれた

など、本当に些細なことでOK。

心が整い、老犬ライフを前向きに続けられる習慣になります



## -DLS葉-ペットケアスクール

最後までお読みいただき、ありがとうございます

-DLS葉-ペットケアスクールは、飼い主さんと愛犬の毎日に、ほんの少しでも“安心”と”やさしさ”を届けられる存在でありたいと願っています。

これからも、あなたと愛犬のペースに寄り添いながら、無理のないケア・心のサポートを続けていきます。どうぞ、気楽にご相談ください。

あなたと愛犬の毎日が、穏やかで温かい時間になりますように。

